

集

津波対策のための 緊急シエルター 「ノア」



写真は参考品です

「ノア」は、津波を想定した浮遊タイプの避難シエルターです。シエルター内には、大人が4名避難することができます。強化プラスチックの素材のために強い衝撃にも耐えられる設計になっており、7・2トンの荷重でも変形することなく内部の人を守ります。瓦屋根の住宅の下敷きになっても安全が確保される設計です。

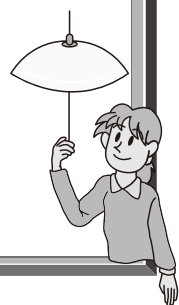
津波で流されても海に浮き、海上で救助を待つことができます。球体の大きさは1メートル20センチで、小さいので設置場所も最小限で済みます。デメリットは火災に弱いことです。

24年度の予算で70万円を計上しており、海岸付近に2台のノアを配備する予定です。

LED照明

役場の庁舎内の照明器具をLED照明に取り替えます。24年度の予算で88万5千円を計上しています。東京電力の値上げや省エネ対策の問題で、これからますます電気の消費を抑える取り組みが必要となってきます。蛍光灯にくらべてLED照明は、電気の使用量はおよそ3割から半分抑えることができると言われています。

LED照明は長寿命でごみの削減にもつながります。また発熱量も低いために夏季の冷房を抑えることができます。



小児医療費

小児医療費助成事業として、24年度の予算で1,434万4千円を計上しています。

小児医療費の助成対象が今までの小学校入学前の未就学児から小学校6年生まで拡充されます。少子化の進む真鶴町にあって大切なこどもの健康を守る事につながります。医療費がかさみやすい小児期、学童期のこどもを持つ保護者への子育ての応援と安全安心の環境が図られます。

